

# 横浜企業が取り組むプロジェクトが経済産業省 「地域中核企業創出・支援事業」に採択！

～ ヨコハマ発の新・医療機器の事業化、海外販路開拓を支援 ～

県内では横浜から3件  
採択されました。

経済産業省関東経済産業局が公募していた、平成28年度「地域中核企業創出・支援事業」について、公益財団法人横浜企業経営支援財団（理事長 牧野 孝一、以下「IDEC」という）の提案事業が、**2件採択されました。**

IDECでは、市内中小企業が有する技術力を、成長が見込まれる医療機器分野へ応用し、企業のさらなる発展を図るため、横浜市とともに「横浜医工連携支援プロジェクト」を進めています。

今回の採択を受け、IDECによる事業管理のもと、新たな医療機器の事業化プロジェクト及び海外への販路開拓プロジェクトの取組みを進めるとともに、企業の経営課題解決と成長に結びつく効果的な支援を推進していきます。

## 1 IDECで採択された事業の概要（2件）

次の2件について、IDECが事業管理機関（事業計画の運営管理・調整役）となり、支援人材（プロジェクトマネージャー、コーディネーター）の人脈や知見、各種支援施策等を活用し、事業化を進めていきます。 ※県内からはこの2件も含め、3件が採択されました。

### （1）事業名 「OCT 技術を活用した装置の事業化プロジェクト支援」

認定事業者：シンクランド株式会社（横浜市鶴見区）

※OCT・・・「Optical Coherence Tomography」（光干渉断層撮影）。光の干渉性を利用して試料内部の構造を高分解能・高速で撮影する技術。網膜の断層画像を撮影する検査で使用し、従来の診察や眼底検査だけではできなかった網膜の断面を観察することが可能になった。

### （2）事業名 「IVR 製品海外展開事業」

認定事業者：株式会社パイオラックスメディカルデバイス（横浜市保土ヶ谷区）

※IVR 製品・・・「Interventional Radiology」。X線（レントゲン）やCT、超音波などの画像診断装置による診断で使用するカテーテルやガイドワイヤー等の医療用具。

## 2 「地域中核企業創出・支援事業」の概要

地域経済を活性化するため、地域を牽引している（できる）「地域中核企業」を創出し、その成長を支援し、地域産業の裾野拡大を目的とします。

※「地域中核企業」・・・独自に高度な技術（サービス）力を有している、独自のビジネスモデルや販路を有している等、地域を牽引する企業。

### お問合せ先

公益財団法人 横浜企業経営支援財団 経営支援部長	坂本 徳博	TEL:045-225-3713
公益財団法人 横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援部長	長谷部 亮	TEL:045-225-3725